

SBC 2桁得点での勝利！

SBC 14 対 5 某MS

反撃の狼煙 外林

令和5年6月25日、東邦スタジアムにて、SBC対某MSの練習試合が行われた。SBCにとつては約2年ぶりの対外試合となったが、投打が噛み合った。新戦力・助っ人の活躍もあり、得点は2桁を数えた。最後は床島が三者凡退で締め、嬉しい久しぶりの勝利となった。

輝く新戦力 阿部&長友

まずは、今回デビュー戦となった2人を紹介させて貰いたい。

まずは、阿部についてだ。中学の時まで野球部という情報は得ていたが、今の実力は未知数という事もあり、打順は9番で先発出場した。

これが「良い意味で」我々の期待を裏切ってくれた。2打数1安打(2塁打)1打点と想像以上の結果を残し、華々しいデビュー戦を飾った。次の試合は確実に打順を上げて来るであろう。

次は、長友についてだ。試合序盤、周りの期待に応えようと硬さが見えていた。が、中盤以降は前評判以上の大活躍。鋭いバッティングに、華麗な守備。それだけではない！守備時には、投手や守備陣に適宜、声を掛け、試合を落ち着かせる等、「流石だな」と思わせる場面が多々あった。

今回紹介した新戦力の2人。SBCに足りなくなっていた要素を補う選手である事は間違いないようだ。



4回の表、2アウトランナー1、3塁の場面でこのバッターに打順が回って来た。試合が始まる前は、「補欠希望です」と何とも後ろ向きな発言をしていたが、内心はどうやら違ったようだ。打った瞬間、ヒットだと分かるセンター前ヒット。このヒットで1対2になり、続く阿部のヒットで2対2の同点となった。この外林のタイムリーヒットが反撃の狼煙となり、その後の逆転勝利を導いたの言うまでも無い。

今回の総



今回の試合は、新戦力や助っ人、ベテラン勢がうまく融合し、得点を重ねることができた。

特に前回と違ったのが、出塁率の高さだ。四球での出塁も前回より増えているが、ヒットの数も前回より明らかに増えている。

SBCとえば、攻撃の時間が短すぎて、守備陣は全然休憩できないことであるが、今回は違った。出塁率が上がる「ある程度休憩できる」一心に余裕ができ、守備にもリズムが出る「投手抑える！」

素晴らしい相乗効果である!!! 出塁率の高さが勝ちに繋がったこの試合。是非、この流れを次の試合にも引き継いで行って欲しい。



打順	守備	氏名	打席	安打数	打点	四死球
1	二	西田	3	0	0	2
2	遊	長友	4	1	1	0
3	三	石神	3	1	0	1
4	一	床島	2	1	0	0
5	投	(助っ人1)	2	0	0	0
6	捕	大下	2	1	0	0
7	右	押川	2	0	0	0
8	中	外林	2	1	1	0
9	左	阿部	2	1	1	0
		(助っ人2)	3	1	1	0
		(助っ人3)	3	1	1	0
		(助っ人4)	2	1	0	0

(以下、略)

[試合結果]

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
SBC	0	0	0	2	0	5	7	14
某MS	2	0	0	0	0	3	0	5

[投手成績]

* (助っ人1)⇒(助っ人5)⇒床島

氏名	投球回	奪三振	失点
(助っ人1)	3	※	2
(助っ人5)	3	※	4
床島	1	※	0

【☆マネージャー大・大・大募集中☆】

○仕事内容

試合風景の写真撮り・簡単な得点や安打数の記載

* 野球のルールが分からない方でも記入できる簡単な作業です。